

鎌倉市名越中継施設整備
自主的生活環境影響調査等業務委託
現地調査結果速報

令和6年8月

目 次

1 調査の概要	1
2 現地調査結果	5
2.1 大気質	5
2.1.1 整備計画地境界大気質	5
2.1.2 沿道大気質	6
2.2 風向・風速	8
2.3 悪 臭	9
2.4 騒音、低周波音、振動	10
2.4.1 騒 音	10
2.4.2 低周波音	12
2.4.3 振 動	15

1. 調査の概要

鎌倉市名越クリーンセンター内及びその周辺の現地調査の概要は表 1-1 に、調査期間は表 1-2 に、調査地点は、図 1-1～3 に示すとおりである。

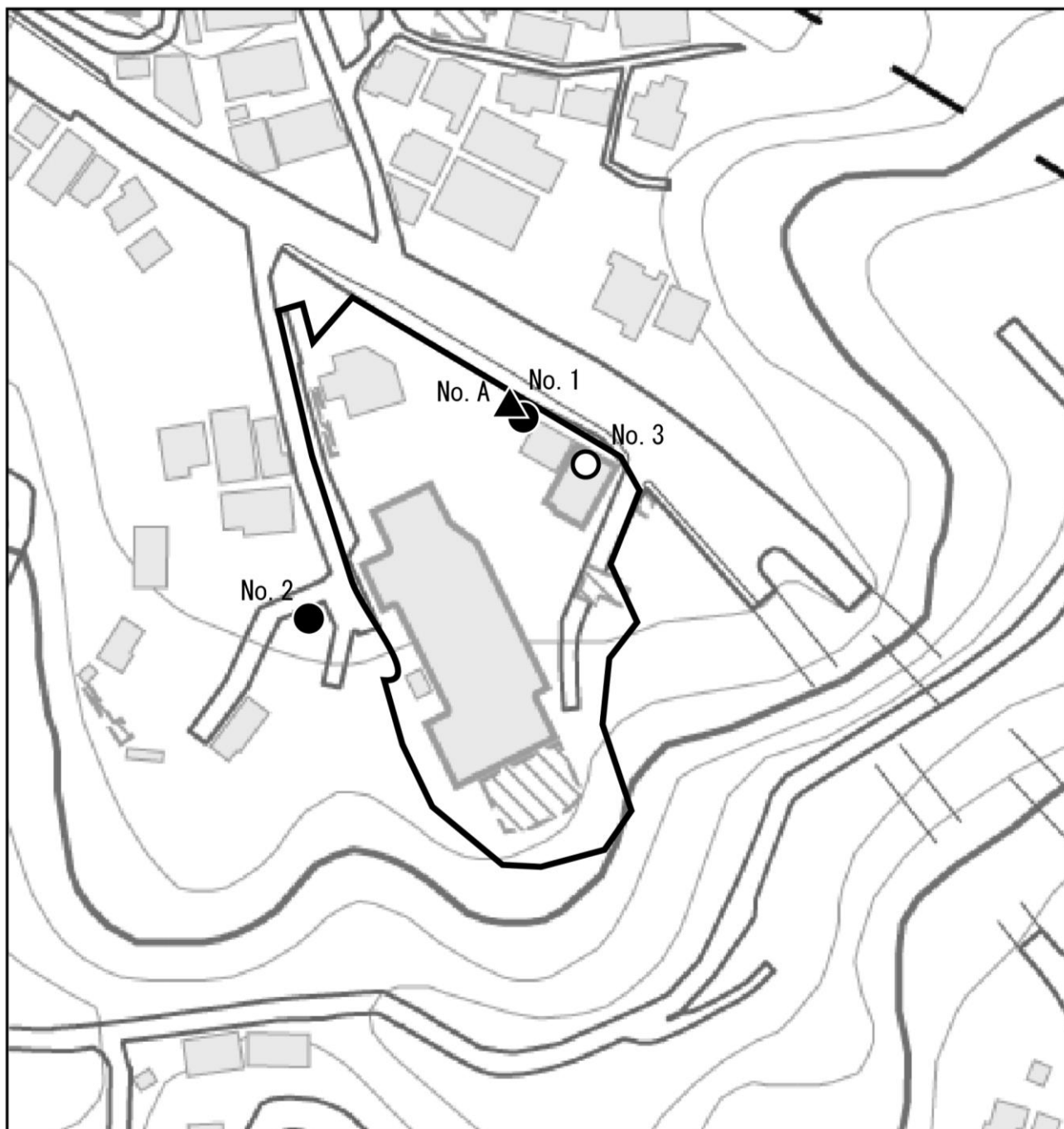
表 1-1 現地調査の概要

調査項目		調査細目	調査地点	調査時期
大気質	整備計画地境界	降下ばいじん	No.1、2	4 季
	沿道	NO ₂ 、SPM	No.A	4 季
気象	地上気象	風向、風速	No.3	4 季
悪 臭		臭気指数	No.ア、イ、ウ、エ	2 季
騒音・低周波音・振動	整備計画地境界	騒音レベル、 低周波音レベル、 振動レベル	No.a	平日・土曜日 各 1 回
	自動車	騒音レベル、 振動レベル、 交通量	No.b	平日・土曜日 各 1 回
		地盤卓越振動数		1 回
	一般環境	騒音レベル、 低周波音レベル、 振動レベル	No.c	平日・土曜日 各 1 回

表 1-2 現地調査期間

調査項目	調査日
大気質	夏季: 令和 5 年(2023 年)8 月 22 日(火)0:00～28 日(月)24:00
	秋季: 令和 5 年(2023 年)11 月 28 日(火)0:00～12 月 4 日(月)24:00
	冬季: 令和 6 年(2024 年)1 月 8 日(月)0:00～1 月 14 日(日)24:00
	春季: 令和 6 年(2024 年)3 月 22 日(金)0:00～3 月 28 日(木)24:00
悪 臭※	夏季: 令和 5 年(2023 年)9 月 19 日(火)13:00～15:00
	冬季: 令和 6 年(2024 年)1 月 11 日(木)13:00～15:00
騒音・低周波 ・振動	令和 5 年(2023 年)12 月 2 日(土) 土曜日: 整備計画地境界、自動車 6:00～22:00 一般環境 令和 5 年(2023 年)12 月 9 日(土) 6:00～22:00
	平日: 令和 5 年(2023 年)12 月 4 日(月)6:00～22:00

注)※: 各調査地点での調査時間は約 10 分程度



凡 例



:計画地



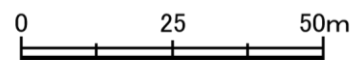
:粉じん(降下ばいじん)調査地点



:風向・風速調査地点



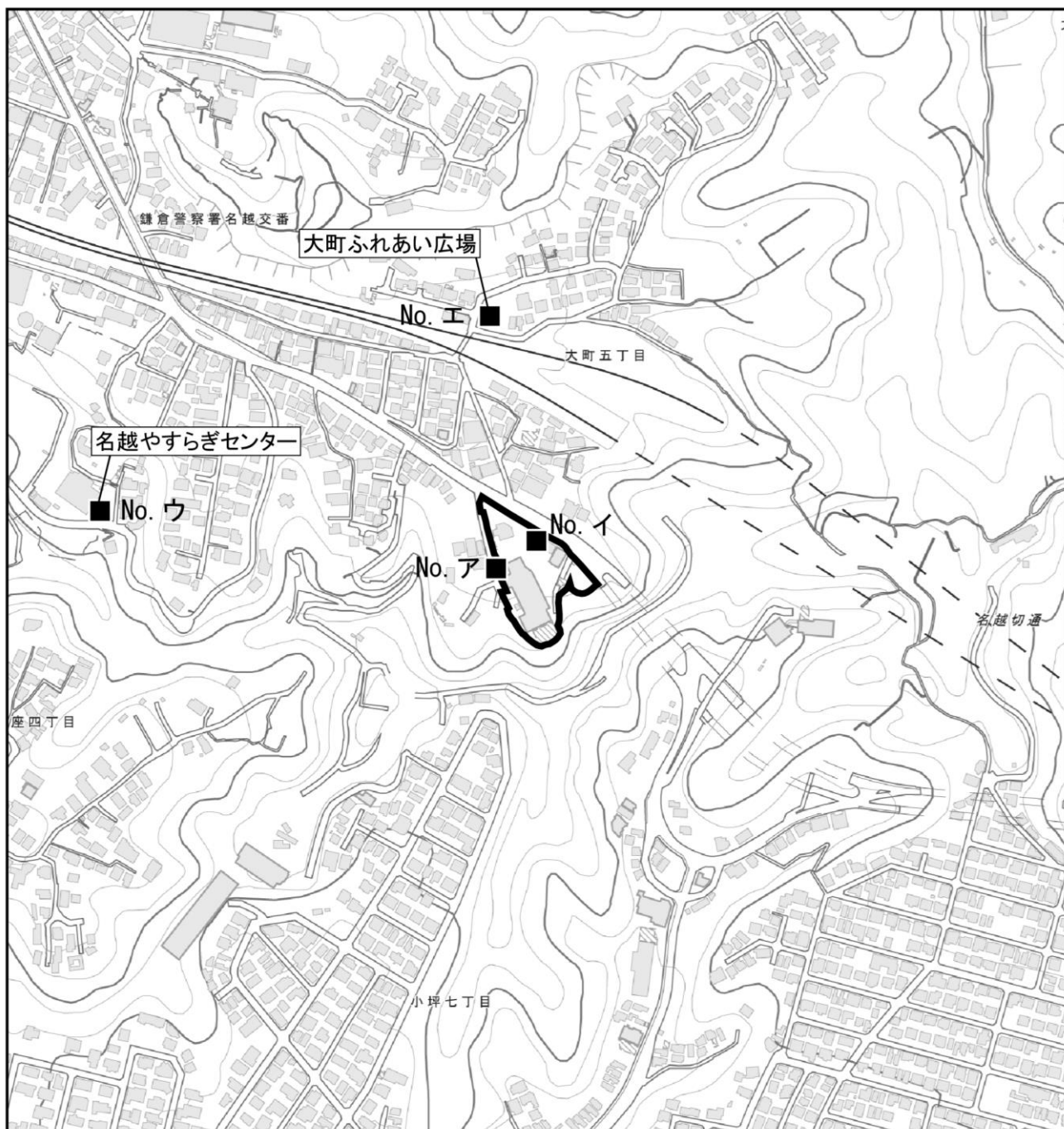
:沿道大気質調査地点(窒素酸化物、浮遊粒子状物質)



1:1,250

出典:地理院地図(国土地理院)

図1-1 大気質調査地点図



凡 例



:計画地



:悪臭調査地点(臭気指数)

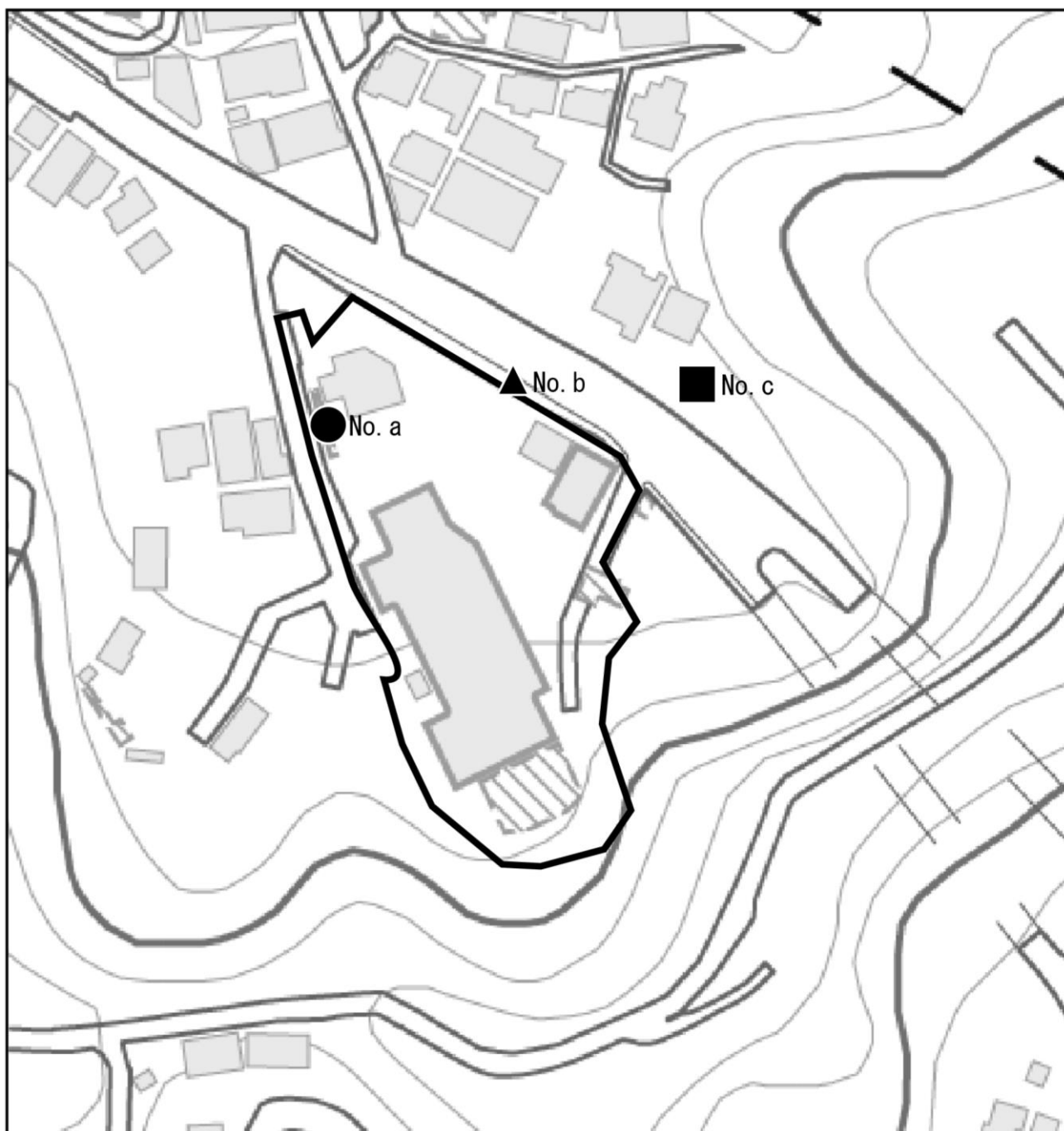


0 100 200m

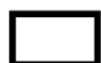
1:5,000

出典:地理院地図(国土地理院)

図1-2 悪臭調査地点図



凡 例



:計画地



:整備計画地 調査地点



:自動車 調査地点



:一般環境 調査地点



0 25 50m

1:1,250

出典:地理院地図(国土地理院)

図1-3 騒音・低周波・振動調査地点図

2. 現地調査結果

2.1 大気質

2.1.1 整備計画地境界大気質

ア. 降下ばいじん

降下ばいじんの現地調査結果は、表 2.1-1 及び図 2.1-1 に示すとおりである。

整備計画地境界調査地点 (No.1、2) における降下ばいじん (総降下ばいじん量) は No.1 で 10.8～39.8t/km²/30 日、No.2 で 3.6～17.9t/km²/30 日であった。

調査結果は、No.1の秋季及び冬季で、環境保全上の降下ばいじん量の目安 (20t/km²/30 日) を上回っていた。

環境保全上の目安を上回った要因は、本業務報告書にて整理する。

表 2.1-1 降下ばいじん (総降下ばいじん量) の現地調査結果

単位: t/km²/30 日

調査地点	調査時期	調査結果		環境保全上の 降下ばいじん量の 目安
		総降下ばいじん	不溶解性降下ばいじん 溶解性降下ばいじん	
No.1	夏季	10.8	1.1	20
			9.7	
	秋季	39.8	0.8	
			39.0	
	冬季	37.8	1.7	
			36.1	
	春季	15.1	0.9	
			14.2	
No.2	夏季	3.6	1.2	20
			2.3	
	秋季	7.4	0.8	
			6.6	
	冬季	10.2	0.9	
			9.3	
	春季	17.9	1.1	
			16.8	

注) 1. 環境保全上の降下ばいじん量の目安は、「道路環境影響評価の技術手法 (平成 24 年度版)」(平成 25 年、国土交通省国土技術政策総合研究所独立行政法人土木研究所) に示される、環境を保全する上での降下ばいじん量の目安 (スパイクタイヤ粉じんにおける生活環境の保全が必要な地域の指標) を示す。

2. 四捨五入の関係で、合計値が一致しない場合がある。

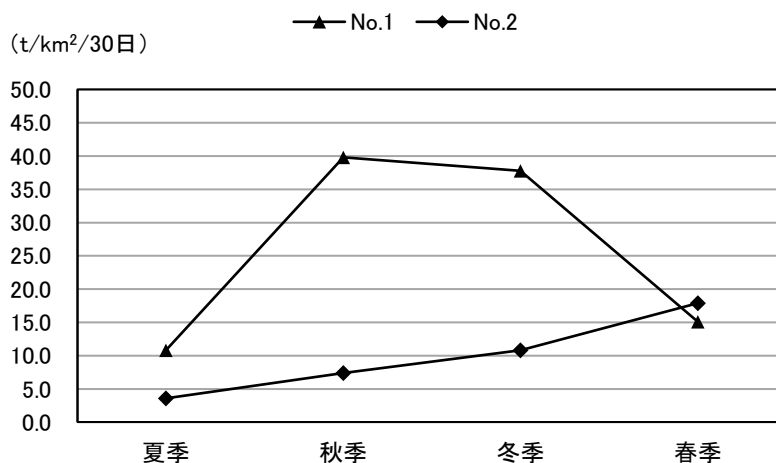


図 2.1-1 降下ばいじん (総降下ばいじん量) 調査結果の推移

2.1.2 沿道大気質

ア. 二酸化窒素

二酸化窒素の現地調査結果は、表 2.1-2 及び図 2.1-2 に示すとおりである。

沿道 (No.A) では、期間平均値が 0.005～0.012ppm、日平均値の最高値が 0.006～0.025ppm であった。

調査結果は、環境基準(1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内又はそれ以下)を満足していた。

表 2.1-2 二酸化窒素の現地調査結果

単位: ppm

調査地点	調査時期	期間平均値	日平均値の最高値	環境基準※
No.A	夏 季	0.005	0.006	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm まで のゾーン内又 はそれ以下で あること。
	秋 季	0.012	0.020	
	冬 季	0.012	0.025	
	春 季	0.010	0.017	

注) ※「二酸化窒素に係る環境基準について」(昭和 53 年 7 月、環告 38)に示される環境基準を示す。

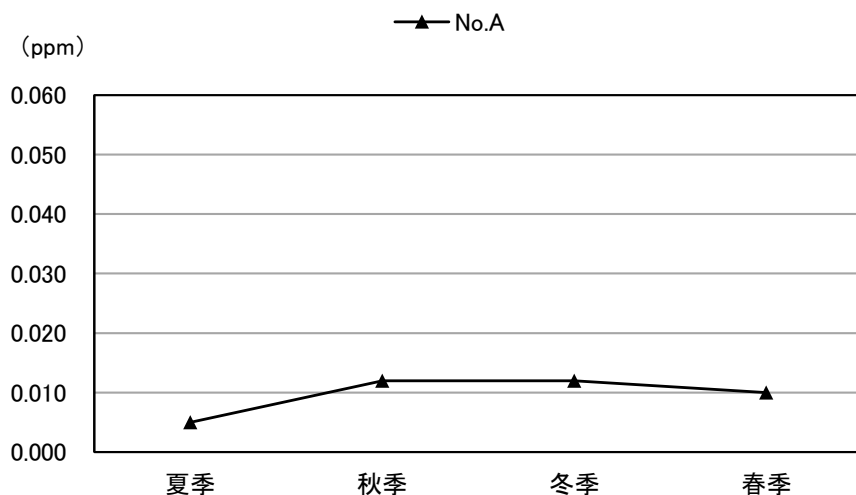


図 2.1-2 二酸化窒素の期間平均値の推移

イ. 浮遊粒子状物質

浮遊粒子状物質の現地調査結果は、表 2.1-3 及び図 2.1-3 に示すとおりである。

沿道 (No.A) では、期間平均値が $0.008 \sim 0.015 \text{ mg/m}^3$ 、日平均値の最高値が $0.013 \sim 0.028 \text{ mg/m}^3$ 、1 時間値の最高値が $0.028 \sim 0.041 \text{ mg/m}^3$ であった。

調査結果は、環境基準 (1 時間値の 1 日平均値が 0.10 mg/m^3 以下であり、かつ、1 時間値が 0.20 mg/m^3 以下) を満足していた。

表 2.1-3 浮遊粒子状物質の現地調査結果

単位: mg/m^3

調査地点	調査時期	期間平均値	日平均値の最高値	1 時間値の最高値	環境基準※
No.A	夏 季	0.012	0.013	0.028	1 時間値の 1 日平均値が 0.10 mg/m^3 以下であり、かつ、1 時間値が 0.20 mg/m^3 以下であること。
	秋 季	0.010	0.016	0.032	
	冬 季	0.008	0.016	0.039	
	春 季	0.015	0.028	0.041	

注) ※「大気汚染に係る環境基準について」(昭和 48 年 5 月、環告 25) に示される環境基準を示す。

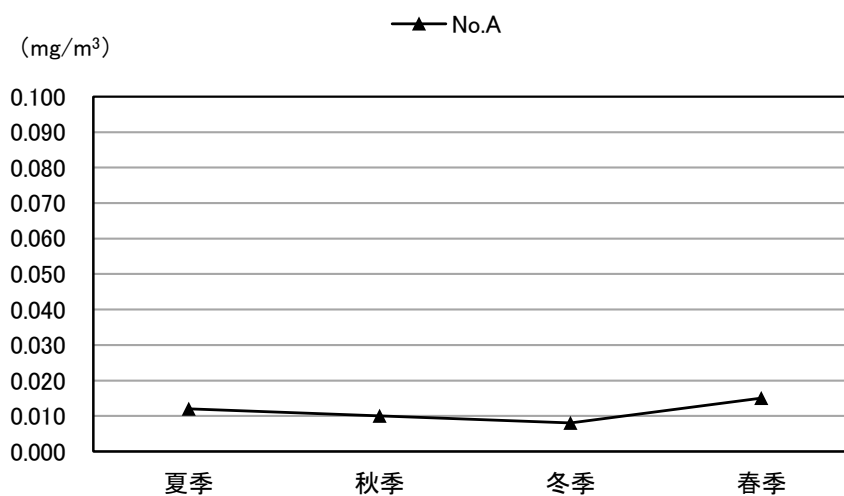


図 2.1-3 浮遊粒子状物質の期間平均値の推移

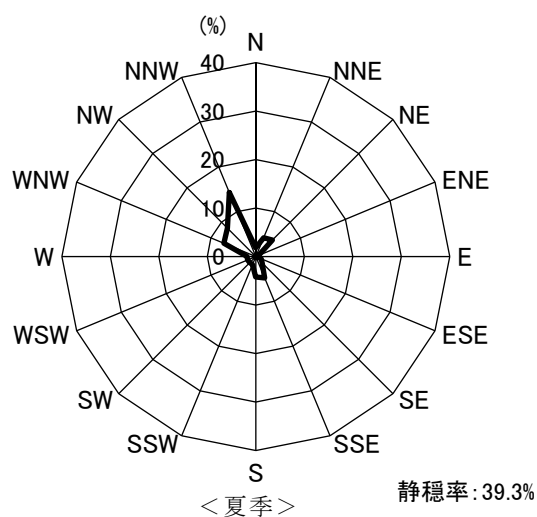
2.2 風向・風速

風向・風速の現地調査結果は、表 2.2-1 及び図 2.2-1 に示すとおりである。

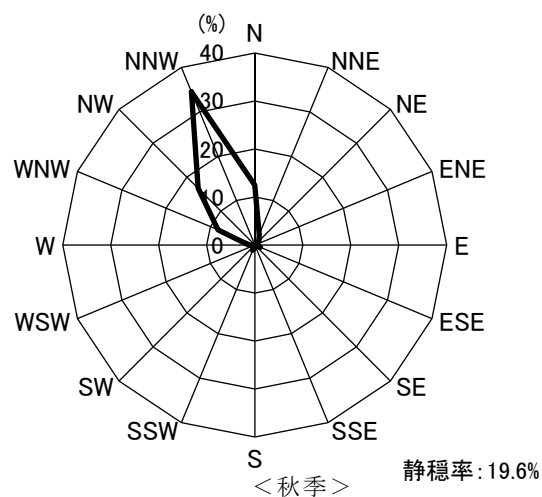
測定期間中の平均風速は夏季 0.6m/s、秋季 1.2m/s、冬季 1.7m/s、春季 1.4m/s、最大風速は夏季 2.9m/s、秋季 3.9m/s、冬季 6.9m/s、春季 7.2m/s であり、4 季ともに北寄りの風（北北西（NNW）、北（N））が卓越していた。

表 2.2-1 風向・風速現地調査結果

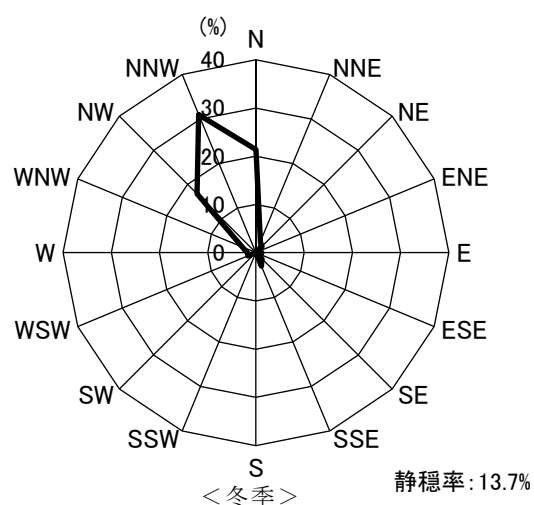
調査地点	調査時期	風速 (m/s)		風 向	
		平均風速	最大風速	最多風向	出現率 (%)
No.3	夏 季	0.6	2.9	北北西 (NNW)	14.3
	秋 季	1.2	3.9	北北西 (NNW)	34.5
	冬 季	1.7	6.9	北北西 (NNW)	31.0
	春 季	1.4	7.2	北 (N)	33.9



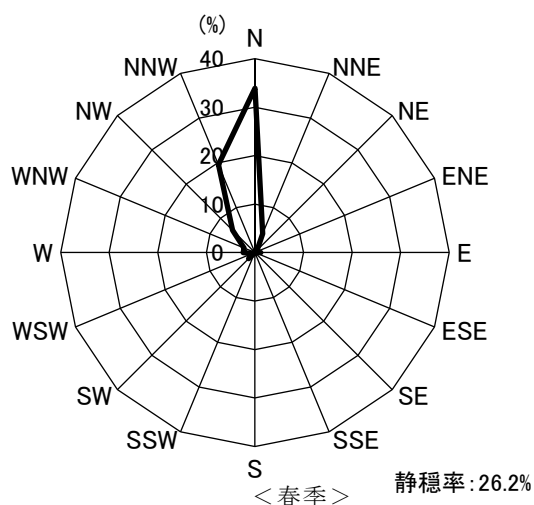
(令和 5 年(2023 年)8 月 22 日～8 月 28 日)



(令和 5 年(2023 年)11 月 28 日～12 月 4 日)



(令和 6 年(2024 年)1 月 8 日～1 月 14 日)



(令和 6 年(2024 年)3 月 22 日～3 月 28 日)

注) 風速 0.4m/s 以下を静穏とした。

図 2.2-1 季節別風配図(現地調査)

2.3 悪 臭

2.3.1 臭気指数

臭気指数の現地調査結果は表 2.3-1 に、臭気調査時の気象状況は、表 2.3-2 に示すとおりである。

臭気指数調査地点(No.ア、イ、ウ、エ)における臭気指数は、全地点で、夏季、冬季ともに10未満であった。

調査結果は、規制基準(敷地境界線上における臭気指数 10)を満足していた。

表 2.3-1 臭気指数の現地調査結果

項 目	時 期	調査地点				規制基準※
		No.ア	No.イ	No.ウ	No.エ	
臭気指数	夏季	10 未満	10 未満	10 未満	10 未満	10
	冬季	10 未満	10 未満	10 未満	10 未満	10

注)※「悪臭防止法」に基づく、敷地境界線上における規制基準(1号基準)を示す。

表 2.3-2 臭気調査時の気象状況

区分	夏季						冬季					
	時刻	天候	気温(℃)	湿度(%)	風向	風速(m/s)	時刻	天候	気温(℃)	湿度(%)	風向	風速(m/s)
No.ア	13:25	晴	34.0	61	NNE	1.4	13:15	曇	7.3	35	NNW	0.9
No.イ	13:25	晴	32.3	64	N	1.3	13:15	曇	7.3	37	NNE	3.6
No.ウ	14:10	晴	31.2	70	SE	1.2	14:06	曇	8.0	26	NE	2.6
No.エ	14:25	晴	31.6	68	NNE	2.0	14:22	曇	8.8	27	NNW	0.6

2.4 騒音、低周波音、振動

2.4.1 騒音

ア. 整備計画地境界騒音

整備計画地境界騒音の現地調査結果は、表 2.4-1 に示すとおりである。

整備計画地調査地点(No.a)における騒音レベル(L_{A5})の最大値は、平日の朝で 53dB、昼間で 67dB、夕で 51dB、土曜日の朝で 55dB、昼間で 65dB、夕で 52dB であった。

調査結果は、平日、土曜日の調査を行った全時間帯で、規制基準(昼間 55dB、朝・夕 50dB)を超過していた。

規制基準を上回った要因は、本業務報告書にて整理する。

表 2.4-1 整備計画地境界騒音の現地調査結果

単位: dB

調査地点	用途地域	区分	調査結果			規制基準		
			騒音レベル(L _{A5})の最大値					
			朝	昼 間	夕	朝	昼 間	夕
No.a	第 1 種住居地域	平日	53 (×)	67 (×)	51 (×)	50	55	50
		土曜日	55 (×)	65 (×)	52 (×)			

注) 1. L_{A5} は 90%レンジの上端値を示す。

2. 朝: 6~8 時、昼間: 8~18 時、夕: 18~23 時

3. 「騒音規制法(昭和 43 年法律第 98 号)」に基づく規制基準を示す。

4. () 内の×印は規制基準超過を示す。

イ. 自動車騒音

自動車騒音の現地調査結果は、表 2.4-2 に示すとおりである。

自動車調査地点(No.b)における等価騒音レベル(L_{Aeq})の平均値は、平日の昼間で 67dB、土曜日の昼間で 68dB であった。

調査結果は、環境基準(昼間 70dB)を満足していた。

表 2.4-2 自動車騒音の現地調査結果

単位: dB

調査地点	車線数	地域 類型	区分	調査結果	環境基準
				等価騒音レベルの平均値 (L_{Aeq})	
				昼 間	昼 間
No.b	2	幹 線	平日	67 (○)	70
			土曜日	68 (○)	

注) 1. 地域類型及び時間帯は、「環境基本法(平成 5 年法律第 91 号)」に基づく環境基準の区分に準拠し、次に示すとおりとした。

- ・幹線(幹線交通を担う道路に近接する空間に関する特例が適用される地域)
- ・昼間 6~22 時

2. () 内の○印は環境基準を満足していることを示す。

ウ. 一般環境騒音

一般環境騒音の現地調査結果は、表 2.4-3 に示すとおりである。

一般環境調査地点(No.c)における等価騒音レベル(L_{Aeq})の平均値は、平日の昼間で 52dB、土曜日の昼間で 53dB であった。

調査結果は、環境基準(昼間 55dB)を満足していた。

表 2.4-3 一般環境騒音の現地調査結果

単位: dB

調査地点	用途地域 (地域の区分)	区分	調査結果	環境基準
			等価騒音レベルの 平均値 (L_{Aeq})	
			昼 間	
No.c	第 1 種住居地域 (B 地域)	平日	52 (○)	55
		土曜日	53 (○)	

注) 1. 地域の区分及び時間の区分は、「環境基本法(平成 5 年法律第 91 号)」に基づく環境基準の区分に準拠し、以下に示すとおりとした。

- ・B 地域(一般地域のうち、主として住居の用に供される地域とする。)
- ・昼間 6～22 時

2. ()内の○印は環境基準を満足していることを示す。

2.4.2 低周波音

ア. 低周波音

a. G 特性音圧レベル

G 特性音圧レベルの現地調査結果は、表 2.4-4 に示すとおりである。

G 特性等価音圧レベル(L_{Geq})の最大値は、整備計画地境界(No.a)の平日で 77.5dB、土曜日で 76.2dB、一般環境(No.c)の平日で 73.4dB、土曜日で 71.8dB であった。

いずれの地点も、心身に係る苦情に関する評価指針を満足していた。

表 2.4-4 G 特性等価音圧レベル(L_{Geq})の調査結果

単位: dB

調査地点	区分	調査結果	心身に係る苦情に関する評価指針
		G 特性等価音圧レベル(L_{Geq} ※)の最大値	
No.a	平日	77.5	92
	土曜日	76.2	
No.c	平日	73.4	
	土曜日	71.8	

注) 1. ※: L_{Geq} とは、1/3オクターブバンド(1~80Hz)の全音域(A.P.:オールパス)のG特性等価音圧レベルのことをいう。

2. 「道路環境影響評価の技術手法(平成24年度版)」(平成25年、国土交通省国土技術政策総合研究所独立行政法人土木研究所)に示される、「心身に係る苦情に関する評価指針」の指針値を示す。

b. 1/3 オクターブバンド平坦特性音圧レベル

低周波による物的苦情に関する参照値(建具ががたつき閾値)を表 2.4-5 に、1/3 オクターブバンド平坦特性音圧レベルの 1~200Hz の調査結果は表 2.4-6~7 に示すとおりである。

周波数帯(1~200Hz)別の音圧レベルは、整備計画地境界(No.a)の平日で 45.9~73.9dB、土曜日で 45.5~73.5dB、一般環境(No.c)の平日で 47.6~71.0dB、土曜日で 47.2~71.9dB であった。

低周波による物的苦情に関する参照値(建具ががたつき閾値)と比較すると、各周波数帯で参照値を満足していた。

表 2.4-5 低周波による物的苦情に関する参照値

1/3 オクターブバンド 中心周波数(Hz)	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50
1/3 オクターブバンド 音圧レベル(dB)	70	71	72	73	75	77	80	83	87	93	99

注) 参照値は、「低周波音問題対応の手引書」(平成 16 年 6 月、環境省)に示されている「建具のがたつき閾値」を示す。

表 2.4-6(1) 1/3 オクターブバンド平坦特性音圧レベル(1～200Hz)の調査結果
(整備計画地境界:平日)

単位: dB

項目 測定場所	測定日時	C特性 ^{※1} 音圧レベル L _{Ceq}	F特性 ^{※2} 1/3オクターブバンド中心周波数(Hz)(L _{eq})																								
			1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80	100	125	160	200	
No.a	6:00～6:10	74.3	74.3	50.9	49.7	51.5	52.3	49.5	50.4	52.5	54.7	57.1	61.9	56.1	55.6	58.2	59.8	67.0	59.3	65.1	73.9	70.6	64.7	60.0	59.6	64.8	
	7:10～7:20	74.3	74.3	50.5	49.8	49.5	49.8	48.0	50.3	53.1	58.5	63.2	63.9	60.8	57.4	59.4	60.1	65.3	60.0	65.1	73.7	70.6	64.9	60.8	60.5	65.0	
	8:00～8:10	77.5	77.5	56.8	55.5	55.2	53.8	51.2	51.9	52.5	55.9	58.2	62.3	56.5	56.7	59.9	64.9	69.2	66.5	66.8	73.9	70.8	65.8	61.9	61.0	64.4	
	9:00～9:10	75.0	75.0	57.8	58.1	56.4	55.2	54.0	53.1	53.3	56.2	57.9	62.8	57.5	57.0	60.0	61.6	66.5	61.0	65.2	72.6	69.9	65.5	60.5	59.3	63.7	
	10:00～10:10	76.1	76.1	68.4	67.4	66.4	65.1	63.9	62.8	60.7	61.0	63.9	64.8	59.6	59.3	61.2	63.4	66.1	61.2	65.8	72.4	70.0	65.8	60.6	60.6	64.8	
	11:00～11:10	76.0	76.0	62.9	62.0	62.0	60.2	56.9	55.5	55.5	60.3	62.8	63.2	58.7	57.7	60.3	64.1	65.9	60.6	67.1	72.6	69.6	66.6	60.3	60.3	64.3	
	12:00～12:10	74.2	74.2	61.8	61.4	60.1	58.6	56.1	55.8	55.6	60.3	63.1	63.8	58.6	57.6	59.5	60.6	65.0	62.5	66.5	72.9	69.6	65.4	60.5	60.1	63.7	
	13:00～13:10	75.5	75.5	58.7	58.1	59.0	57.6	56.4	54.0	55.2	58.8	63.8	62.4	59.2	58.5	60.7	62.7	65.6	61.6	65.7	73.0	69.5	65.4	60.1	60.6	64.8	
	14:00～14:10	76.3	76.3	56.9	56.2	57.8	55.3	53.1	52.3	54.0	58.7	63.7	62.5	58.9	58.0	59.6	62.4	68.1	62.5	66.0	73.5	69.9	65.3	60.3	60.3	63.8	
	15:00～15:10	76.8	76.8	51.4	50.4	54.1	52.9	49.9	51.8	54.9	58.9	63.4	63.9	59.9	59.1	60.6	64.7	67.0	63.9	66.3	73.3	70.2	66.0	61.9	62.3	65.3	
	16:00～16:10	77.2	77.2	49.7	49.7	50.8	50.0	48.9	51.2	50.7	53.7	55.9	61.3	57.7	58.4	60.3	65.4	67.3	63.1	67.9	73.8	70.5	66.3	61.7	61.6	65.6	
	17:00～17:10	74.6	74.6	47.0	46.7	48.4	46.7	45.9	50.6	50.7	56.6	57.5	62.1	56.9	56.8	60.6	60.6	65.8	60.6	65.5	72.9	70.4	65.8	60.2	60.1	65.1	
	18:00～18:10	75.4	75.4	48.8	47.5	48.6	48.1	47.2	51.4	54.7	61.4	65.3	65.9	62.3	59.8	60.5	61.4	65.9	61.1	65.8	72.9	70.4	65.5	60.2	60.1	65.0	
	19:00～19:10	74.8	74.8	49.6	48.3	49.2	50.2	48.3	51.3	53.7	59.2	62.5	65.1	59.9	57.9	59.3	60.7	66.3	60.7	65.3	72.9	70.3	65.4	60.3	60.3	65.1	
20:00～20:10	74.9	74.9	48.8	47.9	48.7	49.0	47.3	51.2	54.0	60.4	64.0	65.0	61.3	58.3	59.7	60.6	66.2	59.8	65.0	72.9	70.2	65.4	60.4	59.9	64.8		
21:00～21:10	74.5	74.5	49.4	49.5	49.7	51.7	50.1	52.4	53.0	57.1	60.1	63.2	58.6	57.7	58.5	60.6	66.3	60.3	65.1	72.9	70.2	65.2	60.1	59.5	64.6		
最大値		77.5									60.7	61.4	65.3	65.9	62.3	59.8	61.2	65.4	69.2	66.5	67.9						
物理苦情に関する参照値		-									70	71	72	73	75	77	80	83	87	93	99						

注) 1. ※1: G特性: G特性音圧レベル…人体の感覚閾値に基づく補正を施した音圧レベル
2. ※2: F特性: F特性音圧レベル…人体の感覚閾値に基づく補正を施さない音圧レベル
3. 網掛けは、低周波による物理的苦情に関する参照値(建具がたつき閾値)との比較した際の最大値を示す

表 2.4-6(2) 1/3 オクターブバンド平坦特性音圧レベル(1～200Hz)の調査結果
(整備計画地境界:土曜日)

単位: dB

項目 測定場所	測定日時	G特性 ^{※1} 音圧レベル L _{Ceq}	F特性 ^{※2} 1/3オクターブバンド中心周波数(Hz)(L _{eq})																								
			1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80	100	125	160	200	
No.a	6:00～6:10	72.7	52.3	50.1	50.5	48.7	47.5	50.0	50.6	54.0	58.1	58.8	56.1	55.8	57.7	57.8	65.2	58.7	64.7	73.3	70.1	64.0	59.0	60.0	65.7	51.6	
	7:10～7:20	73.5	60.9	60.1	58.9	59.2	56.5	53.4	52.5	55.9	55.2	56.3	55.2	55.3	58.5	60.3	65.0	59.3	64.4	64.5	63.5	62.1	59.6	59.1	63.4	55.3	
	8:00～8:10	74.5	62.9	62.2	60.6	58.3	56.0	54.0	53.6	51.8	51.9	56.1	54.1	55.6	59.4	60.6	66.7	62.6	64.7	64.9	64.6	63.4	63.7	61.1	64.0	58.5	
	9:00～9:10	75.5	64.5	64.0	61.9	59.7	58.4	56.8	55.3	57.0	60.3	60.3	57.4	55.9	58.8	63.0	68.1	63.8	64.5	64.6	64.4	63.3	64.9	59.5	62.5	58.7	
	10:00～10:10	75.1	66.8	64.6	63.6	61.8	61.4	58.3	57.3	56.6	59.4	60.9	56.0	56.1	61.7	61.3	66.5	63.2	65.9	73.5	68.7	64.7	61.2	60.1	63.3	53.7	
	11:00～11:10	76.2	68.3	67.7	67.0	64.8	64.9	61.7	59.0	58.1	58.3	61.8	57.0	56.0	58.8	62.8	68.0	64.6	65.5	73.0	69.5	64.7	60.5	60.0	63.2	53.7	
	12:00～12:10	73.1	66.9	63.7	65.2	62.1	61.9	59.5	58.0	55.9	57.6	60.3	55.5	55.4	58.5	60.0	63.4	60.0	65.4	73.2	69.3	64.6	61.5	61.6	63.9	55.9	
	13:00～13:10	72.4	58.7	57.9	56.8	56.3	53.0	51.9	51.5	52.0	54.0	59.1	54.1	54.2	57.5	59.5	62.9	59.5	65.1	72.8	68.9	64.1	58.9	58.2	62.4	50.5	
	14:00～14:10	72.6	60.2	59.3	57.4	55.8	54.7	53.4	52.3	53.0	55.5	58.0	54.6	54.4	57.5	59.3	63.7	59.9	64.7	72.1	68.9	64.5	59.4	59.5	63.9	56.2	
	15:00～15:10	74.0	62.5	61.5	61.7	58.7	57.3	55.5	53.6	53.9	56.0	61.1	55.6	55.4	58.2	61.1	64.9	60.1	65.2	72.7	69.2	65.4	60.6	59.5	63.5	53.4	
	16:00～16:10	73.8	50.8	49.3	50.1	48.5	47.5	49.6	51.1	57.1	60.2	62.6	58.6	58.6	59.0	60.2	64.3	62.7	65.0	72.8	69.6	64.9	60.1	59.5	63.2	53.2	
	17:00～17:10	73.1	50.0	48.8	49.8	46.9	46.3	48.2	49.2	51.8	53.3	61.6	55.4	55.3	58.3	59.7	63.9	60.5	65.4	73.2	70.0	64.7	60.7	60.1	63.9	52.1	
	18:00～18:10	73.4	49.3	48.3	49.3	46.5	45.5	48.3	49.6	52.4	54.7	62.1	56.3	55.8	58.4	60.2	64.0	60.6	65.5	73.1	70.3	64.5	60.2	60.5	64.7	54.5	
	19:00～19:10	74.1	49.8	50.2	50.3	50.7	48.5	49.8	50.8	52.7	54.5	61.8	56.2	55.7	58.7	60.7	65.4	61.0	65.3	73.1	70.3	64.5	61.6	59.5	64.1	51.4	
	20:00～20:10	73.5	49.3	50.1	49.8	50.3	48.7	51.0	52.7	57.6	60.6	63.8	58.9	56.7	58.5	59.6	64.4	60.3	65.3	73.1	70.0	64.4	60.7	59.7	64.0	51.8	
	21:00～21:10	73.7	50.5	48.5	49.5	47.4	46.7	50.0	51.9	57.6	61.2	63.9	59.0	56.3	58.1	60.0	64.8	60.4	64.8	73.1	70.0	64.6	60.8	59.4	63.8	53.8	
最大値		76.2									58.1	61.2	63.9	59.0	58.6	61.7	63.0	68.1	64.6	65.9	73.5						
物理苦情に関する参照値		-									70	71	72	73	75	77	80	83	87	93	99						

注) 1. ※1: G特性: G特性音圧レベル…人体の感覚閾値に基づく補正を施した音圧レベル
2. ※2: F特性: F特性音圧レベル…人体の感覚閾値に基づく補正を施さない音圧レベル
3. 網掛けは、低周波による物理的苦情に関する参照値(建具がたつき閾値)との比較した際の最大値を示す

(一般環境：平日)

單位: dB

測定場所	項目 測定日時	G特性 ^{※1} 音圧レベル		F特性 ^{※2} 1/3オクターブバンド中心周波数(Hz) (L ₉₀)																								
		L _{Greq}	1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80	100	125	160	200		
No.C	6:00～6:10	67.4	66.1	62.9	58.5	56.7	52.9	53.8	52.5	52.1	50.3	52.9	52.5	51.9	53.5	54.8	54.7	54.4	62.5	61.0	55.5	56.7	54.9	55.8	56.0	56.5		
	7:10～7:20	70.3	68.4	62.8	57.8	55.1	50.6	51.9	51.2	54.7	61.4	57.7	54.6	55.2	58.0	56.9	56.9	57.8	62.2	62.6	61.5	60.1	58.6	59.7	62.4	61.7		
	8:00～8:10	73.4	67.3	63.1	57.7	55.2	52.5	53.6	52.1	52.2	52.5	54.5	53.1	54.1	56.8	61.5	64.3	64.9	62.4	63.8	65.6	62.6	60.4	60.0	59.0	59.1		
	9:00～9:10	68.9	69.1	65.4	61.2	58.1	54.8	53.7	52.2	52.8	55.1	55.7	53.5	53.4	55.3	55.9	57.6	59.0	60.3	61.9	62.5	60.9	59.2	57.2	57.9	59.1		
	10:00～10:10	71.7	68.8	67.0	65.4	65.2	63.6	61.5	60.6	59.7	60.9	58.3	54.3	55.2	60.0	58.8	57.1	60.2	59.8	60.6	63.4	60.1	58.8	59.8	58.2	57.8		
	11:00～11:10	72.9	70.1	67.8	64.7	62.7	61.5	59.7	58.5	59.3	60.0	58.3	54.4	53.8	53.8	63.1	56.9	59.2	63.6	63.1	61.6	65.0	57.0	58.5	58.9	56.9		
	12:00～12:10	67.0	66.7	65.0	62.9	62.2	60.4	59.5	57.7	58.4	60.0	57.6	53.4	52.5	52.6	53.6	54.5	58.0	59.5	61.9	60.8	57.1	56.3	59.2	57.6	56.8		
	13:00～13:10	70.9	71.0	67.4	65.6	64.8	63.8	61.6	59.9	59.3	58.4	57.7	54.5	54.1	55.6	59.4	58.7	59.9	61.9	62.8	64.2	59.6	57.5	59.2	58.4	58.5		
	14:00～14:10	68.5	70.1	67.6	64.9	64.1	62.2	60.6	59.6	59.6	60.5	58.0	54.4	52.4	53.2	55.7	57.6	58.7	59.9	61.0	62.3	56.3	56.8	60.6	59.9	57.4		
	15:00～15:10	72.7	66.1	61.7	58.3	55.8	53.3	53.1	52.2	55.5	60.0	56.8	54.1	55.4	58.9	59.7	62.4	60.8	63.5	62.8	62.2	62.1	57.4	58.3	57.8	57.4		
	16:00～16:10	68.4	66.4	61.4	55.7	52.1	48.6	49.4	48.1	50.8	50.0	52.7	51.7	51.7	53.3	56.8	55.9	57.4	62.3	61.6	59.8	59.1	59.3	60.1	60.1	60.0		
	17:00～17:10	68.3	65.6	60.1	55.2	51.1	47.6	48.7	48.0	54.4	55.4	54.9	52.5	52.9	54.9	55.3	56.7	56.0	61.3	63.1	62.3	62.4	58.1	60.7	60.4	58.8		
	18:00～18:10	70.4	66.1	61.1	56.3	53.2	49.2	49.6	49.6	57.0	58.8	58.4	55.1	53.8	56.6	57.2	59.8	60.7	63.1	62.0	60.8	61.2	58.5	59.1	59.1	57.4		
	19:00～19:10	71.1	63.1	58.1	53.8	53.4	50.8	51.8	50.7	55.6	59.2	56.4	53.8	52.3	53.8	60.6	55.8	56.3	62.7	60.3	58.7	61.1	58.9	60.2	59.6	57.0		
20:00～20:10	68.0	65.3	61.9	56.8	54.1	49.6	50.6	50.1	56.8	62.0	57.7	54.9	53.8	53.2	54.7	56.4	55.8	58.8	59.7	61.1	57.4	56.9	60.2	56.3	56.0			
21:00～21:10	66.5	65.6	61.9	56.8	55.5	52.5	53.3	52.1	53.7	57.4	55.2	52.4	51.1	51.6	53.5	56.2	55.9	60.5	60.6	59.4	57.9	57.5	55.9	55.3	58.1			
最大値		73.4									59.7	62.0	58.4	55.1	55.4	60.0	63.1	64.3	64.9	63.6	63.8							
物理苦情に関する参照値		-									70	71	72	73	75	77	80	83	87	93	99							

注) 1. ※1: G特性: G特性音圧レベル…人体の感覚閾値に基づく補正を施した音圧レベル
2. ※2: F特性: F特性音圧レベル…人体の感覚閾値に基づく補正を施さない音圧レベル
3. 網掛けは、低周波による物的苦情に関する参照値(建具がたつき閾値)との比較した際の最大値を示す

(一般環境:土曜日)

單位: dB

測定場所	項目	測定日時	G特性 ^{※1}		F特性 ^{※2}																									
			音圧レベル	L _{Greq}	1/3オクターブバンド中心周波数 (Hz) (L _{eq})																									
					1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80	100	125	160	200		
No.C		6:00～6:10	64.8	64.4	61.3	58.8	56.7	54.4	52.7	51.8	58.7	61.1	59.3	53.9	51.1	50.2	50.3	51.5	52.3	55.9	61.1	54.6	54.0	59.1	56.2	51.6	50.3			
		7:10～7:20	71.3	70.7	66.0	60.6	57.4	55.0	53.8	52.2	51.0	48.6	52.9	57.6	60.5	54.6	59.2	58.7	58.2	58.5	61.1	61.6	59.7	58.3	59.8	58.5	56.4			
		8:00～8:10	68.2	70.9	66.6	61.3	58.4	54.4	53.2	50.8	51.0	48.8	52.7	51.3	52.0	53.5	55.4	58.6	57.2	60.2	63.2	63.0	59.8	60.0	60.4	60.4	60.1			
		9:00～9:10	70.2	69.5	65.1	60.3	56.8	53.4	53.4	52.5	51.6	51.3	53.5	51.7	51.8	54.4	58.0	60.5	59.9	60.9	66.0	59.9	62.4	59.7	58.1	58.1	57.7			
		10:00～10:10	71.8	70.3	65.0	60.4	57.1	55.4	54.2	51.4	53.4	56.1	55.8	52.9	55.3	55.0	60.6	59.8	59.4	62.6	65.4	61.9	61.5	61.3	60.5	59.7	59.1			
		11:00～11:10	68.1	69.4	66.2	61.6	57.7	54.7	54.3	52.0	51.7	55.1	54.6	51.6	52.0	53.6	55.2	57.4	59.1	60.3	61.0	60.1	62.0	58.5	57.7	57.5	58.2			
		12:00～12:10	67.1	70.0	67.4	64.0	61.5	58.8	57.7	55.3	55.4	57.2	55.7	52.4	52.0	53.3	54.1	54.1	55.6	60.2	60.9	58.6	59.3	58.1	57.8	57.5	56.8			
		13:00～13:10	69.1	71.9	68.3	67.1	63.6	63.4	57.8	56.6	57.1	58.0	57.4	53.0	55.4	56.7	54.9	56.2	57.4	59.3	62.9	59.9	58.5	58.1	59.7	58.6	58.4			
		14:00～14:10	67.1	71.0	67.7	63.0	58.9	55.3	53.7	52.1	56.9	61.8	58.4	52.8	51.6	52.6	53.8	55.0	56.8	58.7	63.3	63.7	59.8	58.0	60.4	58.1	57.3			
		15:00～15:10	67.4	70.2	65.8	60.4	57.2	51.4	49.9	49.5	49.8	47.7	53.6	51.4	51.7	52.9	54.4	56.3	59.7	61.1	62.3	61.2	58.6	58.4	59.8	57.7	57.5			
		16:00～16:10	66.8	69.6	64.9	60.8	58.7	56.1	54.6	52.8	52.6	51.6	53.9	52.6	51.6	53.0	53.6	55.2	57.6	61.9	61.7	62.2	64.8	65.6	63.6	62.2	59.4			
		17:00～17:10	67.8	70.0	65.3	60.3	58.0	54.7	54.1	51.7	53.2	52.5	53.1	54.1	53.4	54.7	54.3	55.7	58.2	60.0	61.8	65.3	63.4	58.8	58.9	59.5	57.9			
		18:00～18:10	67.3	68.7	64.4	58.8	54.6	49.9	48.5	48.1	51.7	52.1	53.6	52.3	51.8	53.0	54.7	56.1	56.0	60.2	65.5	61.6	58.3	59.5	60.7	58.7	57.5			
		19:00～19:10	67.2	69.0	64.6	58.9	55.1	52.0	51.1	49.6	52.1	55.4	55.6	53.6	51.6	52.7	54.1	55.6	59.2	62.0	62.1	62.1	59.9	58.8	60.4	58.3	58.9			
	20:00～20:10	64.5	63.4	58.7	54.1	51.5	47.9	48.1	47.9	49.1	47.2	52.3	50.5	50.6	49.8	51.3	52.9	56.5	58.1	59.9	60.0	57.5	57.2	57.9	56.5	54.8				
	21:00～21:10	63.6	66.3	62.0	56.9	54.5	51.4	52.0	51.0	49.9	47.8	52.5	50.2	49.9	49.2	50.4	51.8	54.1	55.4	59.4	61.0	53.2	53.9	56.9	52.2	52.7				
最大値			71.8									58.7	61.8	59.3	57.6	60.5	56.7	60.6	60.5	59.9	62.6	66.0								
物理苦情に関する参照値			-									70	71	72	73	75	77	80	83	87	93	99								

注) 1. ※1: G特性: G特性音圧レベル…人体の感覚閾値に基づく補正を施した音圧レベル
2. ※2: F特性: F特性音圧レベル…人体の感覚閾値に基づく補正を施さない音圧レベル
3. 網掛けは、低周波による物的苦情に関する参照値(建具がたつき閾値)と比較した塵の最大値を示す

2.4.3 振 動

ア. 整備計画地境界振動

整備計画地境界振動の現地調査結果は、表 2.4-8 に示すとおりである。

整備計画地調査地点 (No.a) における振動レベル (L_{10}) の最大値は、平日の昼間で 38dB、夜間で 35dB、土曜日の昼間で 33dB、夜間で 34dB であった。

調査結果は、平日、土曜日ともに昼間、夜間の両時間帯で規制基準 (昼間 65dB、夜間 55dB) を満足していた。

表 2.4-8 整備計画地境界振動の現地調査結果

単位: dB

調査地点	用途地域	区分	調査結果		規制基準	
			振動レベル(L ₁₀)の最大値			
			昼 間	夜 間	昼 間	夜 間
No.a	第 1 種住居地域	平日	38 (○)	35 (○)	65	55
		土曜日	33 (○)	34 (○)		

- 注) 1. L_{10} は 80%レンジの上端値を示す。
 2. 昼間: 8~19 時、夜間: 19~翌 8 時
 3. 本調査の夜間調査結果は、6~8 時、19 時~22 時の結果である。
 4. 「振動規制法 (昭和 51 年法律第 64 号)」に基づく規制基準を示す。
 5. () 内の○印は規制基準を満足していることを示す。

イ. 自動車振動

自動車振動の現地調査結果は、表 2.4-9 に示すとおりである。

自動車調査地点 (No.b) における自動車振動レベル (L_{10}) の平均値は、平日の昼間で 35dB、夜間で 32dB、土曜日の昼間で 34dB、夜間で 32dB であった。

調査結果は、平日、土曜日ともに昼間、夜間の両時間帯で要請限度 (昼間 65dB、夜間 60dB) を満足していた。

表 2.4-9 自動車振動の現地調査結果

単位: dB

単位: dB

調査地点	用途地域 (区域の区分)	区分	調査結果		要請限度	
			振動レベル(L ₁₀)の 平均値			
			昼 間	夜 間	昼 間	夜 間
No.b	第 1 種住居地域 (第 1 種地域)	平日	35 (○)	32 (○)	65	60
		土曜日	34 (○)	32 (○)		

- 注) 1. L_{10} は 80%レンジの上端値を示す。
 2. 昼間: 8~19 時、夜間: 19~翌 8 時
 3. 本調査の夜間調査結果は、6~8 時、19 時~22 時の結果である。
 4. 「振動規制法 (昭和 51 年法律第 64 号)」に基づく道路交通振動に係る要請限度 (第 1 種区域) を示す。
 5. () 内の○印は要請限度を満足していることを示す。

ウ. 一般環境振動

一般環境振動の現地調査結果は、表 2.4-10 示すとおりである。

一般環境調査地点 (No.c) における振動レベル (L_{10}) の最大値は、平日、土曜日ともに 30dB 未満であり、振動感覚閾値 (55dB) を満足していた。

表 2.4-10 一般環境振動の現地調査結果

単位: dB

調査地点	区分	調査結果		振動感覚閾値
		振動レベル(L ₁₀)の最大値		
		昼 間	夜 間	
No.c	平日	<30	<30	55
	土曜日	<30	<30	

注) 1. L_{10} : 80%レンジ上端値

2. 昼間: 8~19 時、夜間: 19~翌 8 時

3. 人が振動を感じ始めるとされる参考値 (振動感覚閾値) を示す。

エ. 交通量

自動車騒音の調査時における 12 時間交通量は表 2.4-11 (1) ~ (2) に示すとおりである。

計画地に接する県道 311 号線を走行する車両は、自動車騒音調査地点直近の B 断面で、平日が 9,057 台、土曜日が 9,676 台であった。

表 2.4-11 (1) 交通量の現地調査結果 (平日)

単位: 台

方向 種別	収集車両				一般車両			合計	大型車 混入率 [%]	二輪車
	鎌倉市 直営車両	委託許可 車両	自区外 搬送車両	収集車 合計	小型車	大型車	一般車 合計			
A	0	79	0	79	8,378	454	8,832	8,911	5.1	1,192
B	22	164	0	186	8,415	456	8,871	9,057	5.0	1,199
C	3	22	0	25	7	0	7	32	0.0	5
D	19	71	0	90	36	2	38	128	1.6	2
E*	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-

注) ※: 断面 E は一方通行のため、流入車両を記載

表 2.4-11 (2) 交通量の現地調査結果 (土曜日)

単位: 台

方向 種別	収集車両				一般車両			合計	大型車 混入率 [%]	二輪車
	鎌倉市 直営車両	委託許可 車両	自区外 搬送車両	収集車 合計	小型車	大型車	一般車 合計			
A	0	38	0	38	9,207	402	9,609	9,647	4.2	1,161
B	0	43	0	43	9,231	402	9,633	9,676	4.2	1,164
C	0	0	0	0	1	0	1	1	0.0	3
D	0	4	0	4	33	0	33	37	0.0	2
E*	0	1	0	1	0	0	0	1	0.0	0

注) ※: 断面 E は一方通行のため、流入車両を記載

オ. 地盤卓越振動数

地盤卓越振動数の現地調査結果は、表 2.4-12(1)～(2)に示すとおりである。

自動車調査地点 (No.b) における平均地盤卓越振動数は、28.4Hz であった。

表 2.4-12(1) 地盤卓越振動数の現地調査結果

単位:Hz

調査地点	地盤卓越振動数
No.b	28.4

注) 地盤卓越振動数は、最大値を示す中心周波数の平均値を示した。

表 2.4-12(2) 地盤卓越振動数の現地調査結果(詳細)

振動数 (Hz) データ No.	1	1.25	1.6	2	2.5	3.15	4	5	6.3	8	10	12.5	16	20	25	31.5	40	50	63	80
1	11.0	13.4	11.8	9.6	9.7	12.1	22.0	18.0	15.0	20.8	34.4	40.2	48.2	53.3	52.7	54.8	51.9	49.5	44.7	39.2
2	11.0	6.8	8.0	8.7	9.1	14.5	8.9	10.5	17.9	14.4	16.2	28.2	43.1	51.9	54.5	54.7	51.2	52.9	41.2	33.7
3	6.2	9.5	7.7	8.0	8.8	8.8	7.5	8.3	10.4	19.1	19.6	29.4	35.8	43.9	46.6	50.7	47.9	44.6	46.0	38.1
4	8.5	9.8	9.8	9.4	9.6	9.2	9.0	9.0	11.8	16.1	21.0	31.1	36.1	38.6	46.9	50.3	48.4	44.8	42.8	37.6
5	9.2	10.5	9.2	8.7	9.7	10.9	19.9	16.7	13.7	18.2	26.3	31.7	42.2	53.1	51.5	47.8	41.7	48.1	43.4	39.6
6	10.7	10.4	6.8	8.5	12.0	13.1	13.2	8.4	8.8	12.8	24.4	28.7	40.4	48.7	52.2	51.3	46.4	47.6	43.4	36.3
7	6.8	10.4	6.2	6.8	9.0	9.0	9.2	10.4	13.0	11.8	24.7	29.6	42.2	49.7	53.4	49.2	45.5	46.6	41.9	34.2
8	9.5	10.2	8.7	10.7	9.3	12.1	11.6	7.7	13.3	12.8	18.7	28.0	43.9	50.0	52.4	50.6	46.6	44.9	39.1	30.5
9	6.8	6.5	9.0	9.0	7.5	10.9	9.4	9.8	17.1	17.9	18.6	21.0	30.0	38.4	46.7	52.2	46.8	40.9	39.7	34.4
10	11.0	9.5	8.2	8.5	6.6	8.6	9.9	12.7	14.2	19.8	25.6	32.5	38.5	42.7	47.0	51.4	49.0	48.0	45.6	45.1

注) 網掛けは、データ No. 毎の最大値を示す。